



車内の金城学院大学

62限目

「アナウンス実習」

6/7(土)  
オープンキャンパス開催!

KINJO GAKUIN  
since 1889

125<sup>th</sup>



## 「アナウンサーは日本語のプロ!？」

### 〔適切な言葉の使い方〕

アナウンサーは、ニュースなどを通して世の中の様々な出来事を伝える仕事。正確にわかりやすく情報を伝える必要があるため、ニュースで使われる言葉は、放送局やアナウンサー自身によって慎重にチェックされています。例えば「一番最初」などの重複表現や「見れる」のような「ら抜き」言葉など、言葉の誤用が無いかなど、また接続詞や敬語が適切に使われているかなど、アナウンス原稿には細心の注意が払われます。さらに言葉のアクセントや句読点の打ち方などが確認され、初めてニュースとして読まれるのです。この他にも、新造語や外来語などの新しい言葉に対しても常に検討が重ねられています。言葉は世の中の動きとともに変化しますが、誰もが理解できるような適切な使い方があり、アナウンサーは情報発信者としての責任を持ちながら、言葉に対する見識を深めることが求められるのです。

情報発信力を磨き、社会に貢献する。それが国際情報学部 国際情報学科 メディアスタディーズコース。

強く、優しく。



金城学院大学